

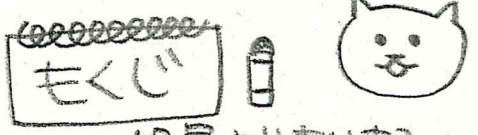
# のびこ

2017年3月17日発行

第117号

発行: 名張市子育てサークル連絡協議会  
事務局: 名張市桔梗が丘西3番町3街区107番地  
名張市こども支援センターかがやき内  
Tel/67-0250 Fax/66-5650

今年度最終号!!



1. 役員よりあいさつ
2. エッセイ  
「はじめののびこ」

今年の冬も寒い寒いと思っていたのに、1月の間にか日中はあたたかい日が増えて、すっかり春らしくなってきましたね。花粉が害にとってははげしい時期ですが、しかし!!春ははじまりの季節!!!  
入学、入園に新学期、新生活を迎える方も多いかと思ひます。とても素敵な季節ですね♡  
ブランコに乗る、歌を歌って、お弁当食べて...と、4月から幼稚園に通う娘もとても楽しみにしているようです。お友達たくさんできるといいね!!

1. 役員よりあいさつ ・ ☆ ・ ☆ ・ ☆ ・ ☆ ・ ☆ ・ ☆ ・ ☆ ・ ☆ ・ ☆ ・ ☆ ・ ☆ ・ ☆

## 会長 (ほれほれ) 宮崎 久美

たくさんママや子どもたちと有意義な時間を過ごさせて頂きました。とてもとても充実した日々でした。ありがとうございます。感謝いたします。

## 副会長 (こどもとごほん) ☆

☆ い木 美由 起  
長女が3歳の年に協議会に入り、途中2年抜けてますが、長女は15歳になろうとしています。随分ゆっくりしてしまいました^^; めい、ほい、楽しませていただきありがとうございます。 ☆

## 副会長 (プチスマイル) 石川 薫

初めましてなササ協メンバーとの1年間、とても楽しく充実した年となりました。出産もあり、沢山の役員の方々にご迷惑をおかけしましたが、温かい目で見ていただいた事に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。

## プチスマイルの清水 愛香です。

初めての事で、分らない事ばかりで不安一杯ですが、楽しみつつ頑張ろうと思っております。よろしくお願いします。  
年長になる女子  
年少になる男子  
1才の男子 } の冊です!!

書記 (はなゆ) 大中亚希

1年間ありがとうございました。サ協1年のしかたはあ〜のびこパーティーも1年のしかたをし、不用品な換会も良かったし色々楽しめました。

ここで下ろしたかわやまの先生、サ協にあらがえて下ろしたゆま本堂にありがとうございました。サ協の「繋がり」の環境あかじょうごしました。

書記 (キキアチ) 守屋さおり

。ー。ー。ー。ー。ー。サクル協の議会のしくみや役割をたくさん勉強させていただきました。他サクルメンバーとお話できて、交流が広がりました。楽しかったけど、あまり力になれなかった気がします。来期は「会長」としてがんばりますっ!! 大振替 ありがとうございますっ!! (2)

会計 (親子くらぶ) 峯山千代

役員として活動しつ。自分も子どもと一緒に楽しませてもらいました。

次年度もサ協担当させていただきますので、引き続きよろしくお願ひです。1年間ありがとうございました!!

広報 (まんぷくまる) 宮崎悦子

気がつけば、サ協歴7年!? 多分... いるんな経験させてもらいました。長居してしまつてごめんなさい。サ協にいたからこそ出会えた仲間達。本当にありがとうございました。 (3)

和所 結香 [広報] (はなゆ)

この春で子ども達が小3、小1になり、サ協卒業になります(涙)。エッセイでは「脳内豆頭全監」など好きな事させていたおま、サ協の仲間もやさしい方ばかりでありがとうございました。来年度もサクル種格協議会をよろしくお願ひです。1年間ありがとうございました。

きくらぼ 広報 政本亜弥

1年間ありがとうございました! 2期続けて広報をさせていただき、とても楽しかったです。至らぬところもあり、サ協の仲間には迷惑もかけました。その分、サ協に出会ったからこそ得た縁が、いっぱいです!! サ協は卒業ですが、また違うステージで子育てママたちとつながっていきたく、と思ひます! ありがとうございます!

広報 (くらぼ) 笠田 裕美

不用品交換会やのびこパーティーなど、楽しかったよー!! と言ってもらえてとても嬉しかったです。母子ともに楽しい時間を過ごさせてもらいました。少しでも役員としてサポートできていたら嬉しいです。

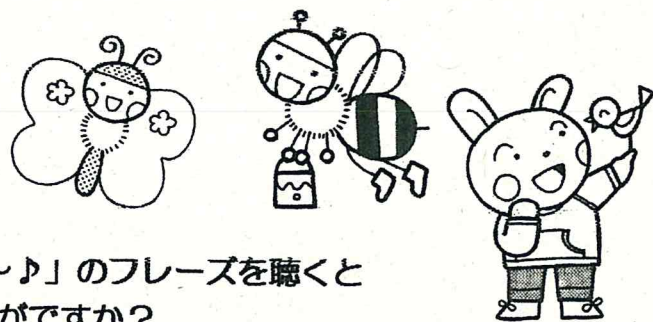
1年間ありがとうございました!!

今年度も協議会活動にご参加、ご協力いただき、ありがとうございます。

※役員よりあつは、一部代筆させてもらっています。



## はじめてのおつかい



B. B. クィーンズってご存知ですか？

申し訳ないことに私は存じ上げないのです・・・。

ただ、この方々の歌「しよげないでよ ベビー～♪」のフレーズを聴くと私は頭に浮かぶことがあります。皆さんは いかがですか？

私が浮かんだのは「はじめてのおつかい」というテレビ番組です。ご存知ですか？

今回のエッセイは4月から1年生になる長男のお話です。長男は「はじめてのおつかい」の番組が好きで、年に数回あるかないかの番組にたまたま出会うと見えています。(我が家は事前にテレビ番組を伝え見せることはほとんどないので 今回に限らず放送時にテレビが付いている、チャンネルが合っているが重なり 番組との出会いになります。が、年長になり 金曜の夜はドラえもんがあることをお友だちとの会話で知ったり 予告を覚えていたりして 曜日・日付・時間がわかってきた最近は 偶然の出会いがなくなりつつあります。これも成長ですね・・・)話は戻り この「はじめてのおつかい」を見ながら親子の会話はいつもこうです。「この子何歳？」「〇〇ちゃんより小さいな」「おつかいに行ってみる？」「一緒に行ってくれるならいいよ。」「いやいや、一人で行くからおつかいなんとちがう？」「一人は無理！！」「もし、行くならそのコンビニやなあ、ママ？」「そうやな。お買い物のおつかいならそこしか歩いて行けるお店ないな」。と、今までにこんな会話を何度してきたことでしょうか。まあ、この子もいつかは出来るようになるかな・・・と。

田舎の初孫として産まれた長男は それはそれは大事にさせていただき 気づけば一人で遊ぶことはもちろん 家の敷地であっても一人で何かをすることもほとんどない甘えん坊の小心者に成長しました。先月 2月15日、そんな長男について「はじめてのおつかい に挑戦！！」がやってきたのです。その日は突然やってきました。外出予定のない朝、朝食の時に牛乳が切れてしまいました。ふと、「〇〇ちゃん、牛乳切れたんやけど幼稚園 半日やから帰ってきたらおつかいに行ってきたくれへん？」と言っていました。最初は「嫌や。」の即答。母の困っている思いを話すと 「考えるわ。幼稚園から帰ってきたらどうするか言うわ」と言い残し登園。おもいつきで言った私は、長男のいない午前中 忘れていたと言ってもいいぐらいの意識しかなく九分九厘あきらめていました。それが お昼 バスを降りた長男が「行くことにした！」と言ったのです。しかし、着替えに昼食と進んでいくと長男に迷いが出てきたのです。行くと行った長男を前に母としては勝負の時。「どっちでもいいよ。おやつの時も明日の朝も牛乳ないけどごめんな。」「行くて！」「そう。それならお願い」「やっぱりどうしようかなあ」「どっちでもいいって。自分で決め。」なんて皆さんが想像してくださるようなやりとりが続きましたが、母は 財布に300円を入れ渡しました。「大きいのが買えなかったら小さいのでいいよ。困ったらお店の方に聞いたらいいいよ」。財布に初めて本当のお金を入れてもらった長男はようやく腹が決まり 上着を着てヘルメットをかぶり外へ。自転車を出したまでは良かったのですがまた揺らいできました。「外で見てて」「わかった。外で待ってるわ」「やっぱり一緒に行って」「一緒に行ったら おつかいにならへんやん。もういいよ」「行くて！！」プライドが高い長男は もういいよ！という引けずにやるのを母は知っているのでもいつもの展開になり 泣きながらも行くことで腹は決まりました。行く前の ぎゅ～♡。我が家から直線で数百メートル先にあります。真っすぐ行くだけです。ヘルメットに自転車を漕ぎ行く長男の後ろ姿に込み上げてくるものがありました。まさに「しよげないでよベビー～♪」のフレーズです。

二男と道端で帰りを待っていた時間は長かったです（笑）

遠くに赤いヘルメットが見えてきた時のあの安堵間。なんとも言えませんでした。「おかえり～！ありがとう！！」着くなり 自慢げに牛乳を見せてくれる長男。帰宅後のやりとりです。

「これにした！」「ありがとう。」「お金とレシート入ってる」「小さいのにしたよ」「いいよ。おやつに飲もうね」「そうや。昨日もらったチョコレート食べるわ。牛乳とめっちゃ合うやん！！」

（笑）「自分で買った牛乳は美味しいわ！明日の朝はコーンフレークに牛乳入れたのにする！」と長男。500mlしかないのに 2人分のおやつ・そして翌朝は牛乳がメインの2人分の朝食。母は足りるのか？とドキドキ（笑）

落ち着き その夜「なんで小さい牛乳にしたの？」と気になっていたことを聞いてみました。「大きいのが255円やってん」「そっか」消費税かかっても300円で買えるけどなと母は思い聞いてみました。「お店の方に買えるか聞いたの？」「聞いてないよ。」「そっか」安全策を取ったんだな 賢いなと思っていると、長男が言いました。「ママが200円までなら300円で足りるよって言ったやん。だから255円やったから147円ってかいてあった小さいのにしてん」。やられました。自分で言った記憶が全くありません・・・。

どこかの本に

「子どものすることに反応していませんか？反応ではなく対応しましょう！」

と書いてありました。

私は息子を納得・安心させ行かすことに夢中でつい反応ではなく先々の対応をしてしまっていたのですね。なにも言ってなかったら 人生に一度しかない「はじめてのおつかい」を通し、また違う経験が出来ていたかもしれないと思うと母としては複雑です・・・

子育てまもなく7年目を迎える2児の母ですが、反応ではなく対応！！なかなか出来ないし一番の課題かもしれません。みなさんはいかがですか？対応上手な母を目指し今日からまた頑張ります。 こうして無事、長男のはじめてのおつかいが終わりました。

今年度最後の「のびっこ」となりました。今回も読んでくださり感謝いたします。

協議会役員になって3年目。3度目のエッセイとなりました。結婚と同時に田舎の完全同居生活の生活環境となり8年。今回の原稿作成にあたり過去の原稿を読み返しました。

1年目は母となり同居生活ならではの葛藤や思い、夢や希望。

2年目は2児の母となり生活環境に葛藤がある中でもおかれた環境に少しずつ感謝ができるようになった思い。

そして3年目の今回の原稿。振り返ると結婚当時と生活環境に変わりはありませんが 2児の母となり この環境が当たり前になっていることに気付きました。月日の経過を感じました。そして、今日からまた日々の積み重ねが始まります。 おかれた環境に 最大に感謝をしつつ今年度の協議会役員によるエッセイの締めくくりとさせていただきます。

「のびっこ」を通し様々なお出合いに感謝いたします。 ありがとうございます。

この「のびっこ」が、エッセイが これからも続くことを願いつつ・・・

～ 2017・3月～